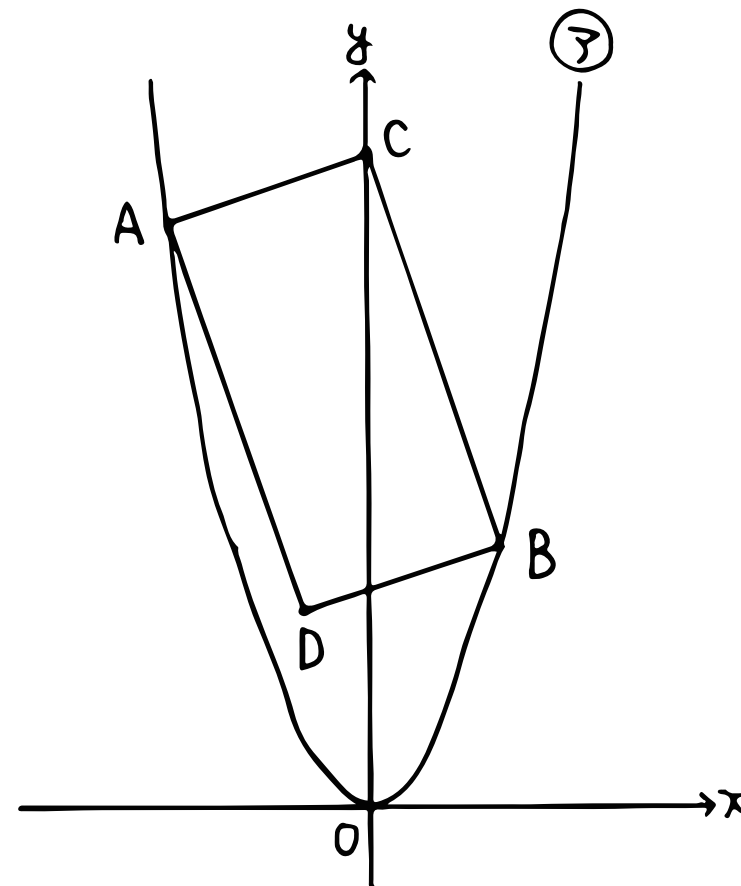


受験対策・関数13

右の図のように、関数 $y = x^2 \dots \textcircled{ア}$ のグラフ上に2点A、Bがある。y軸上に点Cをとり、四角形ADBCが平行四辺形となるように点Dをとる。点A(-3, 9)、点B(2, 4)のとき、次の各問いに答えなさい。ただし、点Cのy座標は、点Aのy座標より大きいものとし、座標の1目もりを1cmとする。



- ① 関数 $\textcircled{ア}$ について、 x の値が-3から-1まで増加するときの変化の割合を求めなさい。
- ② 関数 $\textcircled{ア}$ について、 x の変域が $-1 \leq x \leq 4$ のとき、 y の変域を求めなさい。
- ③ 2点A、Bを通る直線の式を求めなさい。
- ④ 平行四辺形ADBCの面積が 24cm^2 となるとき、点Dの座標を求めなさい。